



研修体験談

「大島病院地域医療実習」

山口大学附属病院卒後臨床研修
初期研修医2年目 島尾 優也

掲載日：令和6年5月7日



大島病院地域医療実習

山口大学医学部付属病院
研修医2年
島尾 優也



実習内容

【午前】

外来見学、研修医外来
健康教室

【午後】

- ・リハビリカンファレンス
- ・褥瘡回診
- ・訪問看護、訪問診療、訪問リハ
- ・大島商船職場巡視・安全管理委員会
- ・地域包括ケア会議
- ・医療安全管理委員会

外来見学・研修医外来

【外来見学】

高血圧、糖尿病、脂質異常症の内服コントロール
ダニ咬傷、大動脈瘤 etc…

【研修医外来】

頭痛、便秘、肺炎・心不全増悪、皮疹（手掌）

健康教室



リハビリカンファレンス

・毎週水曜 12:40~
@リハビリ室詰所

入院中の患者について現在の歩行などの状態や今後の目標について看護師、医師、作業療法士を含めて会議する。



褥瘡回診



訪問診療



訪問診療



医療安全管理委員会



訪問リハビリテーション



訪問リハビリテーション



訪問リハビリテーション



大島商船職場巡視・安全衛生委員会



職場巡回による指摘事項があるので、改善してください。不明な点は衛生管理者までご連絡ください。

職場巡回チェックシート

場所	職場責任者
日時	4月11日
状況	温度： 湿度： 領域：
特記事項	
(※、記載が難しくて空欄が多い)	
災害・警報、風呂等の警報警報がなされている	
ロッカー、鞄が置かれている(付箋に実写など)	
直近でこのもののよきなる場合等のための安全な組み合わせがある	
電気配線、コンセント等が安全に管理されている(排水、暖房)	
室内に洗剤・清潔用品が置かれている	
窓枠の経年劣化・ひび割れが止まっている	
窓、戸子の破損、ぐつぐつかない	
室内に着替ぎたり置いたりせず放置である	
室内に砂時計・漏斗等の漏斗である	
敷物(ふくもの)などは設置がなされている	
通行に支障がない程度の通路が確保されている	
VDT作業時の換気が適切である	
VDT機能から離れるまで、隔離弁室がなされている	
VDT作業時、アスリーヴ(エアーバルブ)の遮断栓(せたんせん)が開けられている	
VDTの裏に置いた机やイスを置かず、常に隙間ができる	
机曲がりまで、換気し十分である	
ごみ袋は繩(じょう)がきちんと結ばれていて放置しない	
階段一部に物置物は置かず、常に片付ける	
階段一級で、必ず一段ずつ上り下りするよう目録が行われている	
直近に異常や持病がない	
室内に洗剤・清潔用品が置かれている	
洗面台及びトイレが清潔・整頓されている	
機器設備が正常に動作する(体幹筋)	
油の漏れ、危険な置き所はない(体幹筋)	
「火災対応、雷撃、倒壊等に備え置き物はなく安全である」(体幹筋)	
油漏れ、フレンズ、防音室に備え置き物はない	
室内の例えに、枝の伸びず、落葉の発生がない	

地域包括ケア会議



おまけ



1か月間ありがとうございました。